

グレーゾーンの子どものための 進学説明会(概要)



説明会の 対象者と 目的



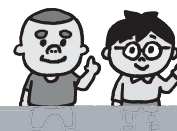
「グレーゾーンの子ども」とは、現段階では支援が必要だけれども、将来的には自立していききたい、と考えている子どものことです。

自立とは、保護者や親がいなくても、子どもが自分自身で生きていけるようになること。では、グレーゾーンの子どもは、どのような成長過程を経て自立していくのでしょうか。説明会では、こうした子どもの成長過程を具体的に示し、「どうやって自立への道を進んでいくのか」、という点をお話します。特に、情報が不足しているグレーゾーンの子どもたちの高校進学について、説明いたします。

もちろん高校に入れても、お子様が抱えている発達の課題が解決するわけではありません。入学後、支援や理解は得られるのか。小学校のような丁寧な支援は、中・高では得られにくくなります。何の手立てもなく時間が過ぎ、自立の可能性が狭められてしまいます。

子どもの特性に合った選択と準備をすれば、自立への可能性が高まるのに、グレーゾーンの子ども向けの高校進学情報は、不足しがちです。「小学校の段階で知っていれば」「中学校に入ってから知ったが遅かった」という話をよくお聞きます。

高校入試とは 自立のための 準備



つながりによる 支援



特別支援教育は、まだ始まったばかりです。しっかり取り組んでいる学校や施設もありますが、実際には、心ある人々が日々模索し、個々に努力しているのが実情です。

だからこそ、社会にある資源を上手につなげていく。そうすることで、お子様のよりよい成長が目指せます。保護者の方をはじめ、関係する人たちがより早い段階から思いを共有し、連携していくことが大切です。その具体的な成功例もお話ししながら、お子様の未来を、「心配から希望」に変えるきっかけにさせていただきたい、と願っております。

過去、講師が講話した
参加者の感想はこちら

<https://manabinoiroha.hatenablog.com/>

QRからアクセス



講演者 寺岡 勝治

一般社団法人学而会代表理事・特別支援教育研究会会長。教諭として、県立浜松大平台高校定時制、県立磐田南高校定時制、県立浜松城北工業高校に勤務。藤沢市教育委員会教育政策推進主任研究員。公益財団法人子どもの発達科学研究所主任研究員などを経て、現職。学習支援教室学びのいろは、ゆるすぽバトミントン主宰。

お問合せ 特別支援教育研究会

〒424-0016 静岡市清水区天王西10-20神谷ビル2階

TEL:054-367-4830 FAX:054-367-4843 Mail: info@study424.com